2026 年 11 月 10 日

株式会社リエネ・エナジー
フロンティアジャパン株式会社
ミカサ商事株式会社
TWS Technology Limited

北海道伊達市における系統用蓄電所の共同開発について

株式会社リエネ・エナジー（本社：東京都港区、代表取締役社長：池内敬、以下「リエネ・エナジー」）、フロンティアジャパン株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役：佐藤光展、以下「フロンティアジャパン」）、ミカサ商事株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：中西日出喜、以下「ミカサ商事」）および TWS Technology Limited（本社：中国広州、CEO：レイモンド・レオン、以下「TWS」）の 4 社は、北海道伊達市において、4 社にとって北海道初となる系統用蓄電所（定格出力約 2MW、蓄電容量約 8.3MWh）を開発することに合意しました。

本事業では、リエネ・エナジーの 100%出資会社である合同会社ソレラ・エナジーが蓄電所を所有・運営し、フロンティアジャパンが設計・施工、ミカサ商事が関連機器の供給、TWS が蓄電池の製造・供給を担当します。2026 年 11 月に着工し、2027 年度中の運転開始を予定しています。

■背景

国内では太陽光発電を中心に再生可能エネルギーの導入が急速に進む一方、需給バランスの調整が追いつかず、発電した電力を出力制御によって捨てざるを得ない事象が各地で発生しています。北海道エリアにおいても再生可能エネルギーの出力制御率は 2035 年度に 37%、全国で最も高くなることが予想されており※1、昼間帯の余剰電力をいかに蓄え、夕方以降の需要ピークに供給するかが課題となっています。 系統用蓄電所は、送電網に直接接続された蓄電池により、余剰時に充電・不足時に放電することで、この時間的なミスマッチを埋める設備です。再生可能エネルギーの出力制御を抑制し、発電した電力を無駄なく使い切るための「調整力」として、その役割が急速に高まっています。こうした社会的要請に応えるべく、それぞれの強みを持ち寄り本プロジェクトに取り組みます。

※1 出展：資源エネルギー庁「再生可能エネルギー出力制御の長期見通し等について」

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/saisei_kano/smart_power_grid_wg/pdf/012_01_01.pdf

■本プロジェクトの概要

所在地	北海道伊達市
定格出力	約 2 MW
蓄電容量	約 8.3MWh
蓄電池メーカー	TWS Technology Limited
所有・運営	合同会社ソレラ・エナジー
設計・施工	フロンティアジャパン株式会社
機器供給	ミカサ商事株式会社
着工予定	2026 年 11 月
運転開始予定	2027 年度中

■各社の役割

株式会社リエネ・エナジー（合同会社ソレラ・エナジー）「アセットオーナー/運営事業者」

用地の開発、事業性評価、ファイナンス、系統連系協議、および運転開始後の運営・管理（アセットマネジメント）を担います。リエネ・エナジーは 2026 年 9 月末時点で、約 185.0MW※2 の系統用蓄電所を開発した実績があり、全国で太陽光・風力・水力の発電所を開発・運営してきた知見および東急不動産ホールディングスグループがもつ再生可能エネルギーのバリューチェーンを活用して、今後も調整力としての蓄電池事業を展開します。

※2 仕掛中および売却済案件も含む

フロンティアジャパン株式会社「設計・施工」

蓄電システムの設計・施工および受変電設備の施工を担当します。太陽光発電設備や蓄電設備の設計・施工を通じて培った技術と知見を活かし、安全性と品質を重視した蓄電所の構築を担います。また、特定建設業許可（北海道知事許可（特-8）石第 21869 号）を有する建設事業者として、適切な施工管理体制のもと、北海道特有の積雪・寒冷地環境にも配慮した施工を推進します。

ミカサ商事株式会社「関連機器供給」

電子機器・電子部品分野で培ってきた商社機能と調達ネットワークを活かし、蓄電池、PCS、変圧器など、系統用蓄電所の構築に必要となる主要機器を供給します。幅広い取引ネットワークと機器調達の知見を活用し、蓄電所の安定的な構築を支え、再生可能エネルギーの導入拡大と電力系統の安定化に貢献します。

TWS Technology Limited「蓄電池の製造・供給」

リチウムイオン電池の開発・製造で培った技術力を活かし、系統用蓄電所をはじめとする幅広い用途に向けた蓄電システムを提供しています。蓄電池の設計・開発からシステム構築までの知見を活用し、安全性と信頼性を備えた蓄電ソリューションを通じて、再生可能エネルギーの導入拡大と電力系統の安定化に貢献します。

■今後の展開

今後も系統用蓄電所の共同開発を推進していく方針です。再生可能エネルギーの主力電源化と地域との共生を両立させながら、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速させます。

会社概要

株式会社リエネ・エナジー

所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-8
代表者	代表取締役社長 池内 敬
事業内容	太陽光発電、風力発電、水力発電等の発電所の開発・発電・運営管理 （アセットマネジメント／O&M）、蓄電池事業、電力小売事業
URL	https://www.reene-energy.co.jp/

フロンティアジャパン株式会社

所在地	〒060-0001 北海道札幌市中央区北 1 条西 13 丁目 4　FWD 札幌ビル 7 階
代表者	代表取締役　佐藤 光展
事業内容	太陽光発電設備・蓄電設備の設計、調達、施工（EPC）、再生可能エネルギー設備の保守・運用管理（O&M）、省エネルギー関連事業
特定建設業許可	北海道知事許可（特-8）石第 21869 号
URL	https://www.frontier-japan.jp/

ミカサ商事株式会社

所在地	〒541-0041 大阪市中央区北浜三丁目 5 番 29 号
代表者	代表取締役社長　中西 日出喜
事業内容	電子部品、電子材料及び電子機器並びに各種電気製品等の製造販売、ソフトウェア及びハードウェアの設計・開発及び製造販売、インターネットを利用した情報提供サービス及び通信販売、これらにかかる製商品等の保守業務・レンタル業務及び輸出入業務並びにこれら業務の受託業務
URL	https://www.mikasa.co.jp/

TWS Technology Limited

所在地	39 Nan Yun San Road, Science Park, Guangzhou, Guangdong 510663, PRC
代表者	Raymond.Leung
事業内容	蓄電池システム製造
URL	https://tws-bess.com/ja/

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

株式会社リエネ・エナジー 広報担当　TEL：03-6670-6641

フロンティアジャパン株式会社 広報担当　TEL：011-208-1603

ミカサ商事株式会社 こちらのお問い合わせフォームをご利用ください

TWS Technology Limited 日本 ESS 担当事業 David Kang　TEL：+82-10-9278-9499